

平成28年度

# 決算報告書

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日



# 目 次

	(頁)
I 財務諸表	
(1) 貸借対照表 .....	1
(2) 正味財産増減計算書 .....	3
(3) 正味財産増減計算書内訳表 .....	5
(4) 財務諸表に対する注記 .....	7
(5) 附属明細書 .....	10
II 財産目録 .....	11

## 貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	318,396	168,536	149,860
普通預金	111,746,815	69,846,596	41,900,219
当座預金	2,050,000	1,669,257	380,743
未収金	34,120	0	34,120
前払金	0	172,799	△ 172,799
前払費用	3,481,227	3,597,555	△ 116,328
流動資産合計	117,630,558	75,454,743	42,175,815
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	150,000,000	150,000,000	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(2) 特定資産			
科学研究振興基金	410,673,900	413,663,800	△ 2,989,900
科学・文化振興基金	1,063,402,300	1,069,865,000	△ 6,462,700
事業費平衡基金	89,108,180	89,108,180	0
笹川科学活性化基金	265,460,000	300,000,000	△ 34,540,000
笹川科学活性化基金(前払金)	27,394,200	0	27,394,200
退職引当資産	93,179,750	81,586,000	11,593,750
特定資産合計	1,949,218,330	1,954,222,980	△ 5,004,650
(3) その他固定資産			
建物付属設備	1,113,333	1,471,722	△ 358,389
什器備品	23,622	70,951	△ 47,329
ソフトウェア等	5,426,533	9,403,673	△ 3,977,140
敷金	1,211,565	1,211,565	0
その他固定資産合計	7,775,053	12,157,911	△ 4,382,858
固定資産合計	2,106,993,383	2,116,380,891	△ 9,387,508
資産合計	2,224,623,941	2,191,835,634	32,788,307

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	63,681,344	26,873,217	36,808,127
預り金	1,548,897	1,268,352	280,545
流動負債合計	65,230,241	28,141,569	37,088,672
2 固定負債			
退職給付引当金	77,751,750	69,244,000	8,507,750
役員退職引当金	15,428,000	12,342,000	3,086,000
固定負債合計	93,179,750	81,586,000	11,593,750
負債合計	158,409,991	109,727,569	48,682,422
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	1,766,930,400	1,783,528,800	△ 16,598,400
指定正味財産合計	1,766,930,400	1,783,528,800	△ 16,598,400
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 1,766,930,400 )	( 1,783,528,800 )	( △ 16,598,400 )
2 一般正味財産			
一般正味財産	299,283,550	298,579,265	704,285
一般正味財産合計	299,283,550	298,579,265	704,285
(うち基本財産への充当額)	( 150,000,000 )	( 150,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 89,108,180 )	( 89,108,180 )	( 0 )
正味財産合計	2,066,213,950	2,082,108,065	△ 15,894,115
負債及び正味財産合計	2,224,623,941	2,191,835,634	32,788,307

## 正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,349,080	893,657	455,423
基本財産受取利息	1,349,080	893,657	455,423
② 特定資産運用益	21,242,948	21,121,982	120,966
特定資産受取利息	20,457,948	20,861,982	△ 404,034
特定資産受取配当金	785,000	260,000	525,000
③ 指定正味財産からの振替額	7,145,800	0	7,145,800
指定正味財産からの振替額	7,145,800	0	7,145,800
④ 受取助成金	470,013,000	466,082,000	3,931,000
受取助成金	470,013,000	466,082,000	3,931,000
⑤ 受取寄附金	536,200	541,840	△ 5,640
受取寄附金	536,200	541,840	△ 5,640
⑥ 雑収益	32,191	160,689	△ 128,498
雑収益	32,191	160,689	△ 128,498
経常収益計	500,319,219	488,800,168	11,519,051
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	13,562,894	13,562,894	0
給料手当	55,122,144	54,994,288	127,856
役員退職慰労金繰入額	2,036,760	2,977,920	△ 941,160
退職給付費用	5,607,000	4,666,000	941,000
福利厚生費	7,709,297	7,567,243	142,054
旅費交通費	15,781,106	22,284,562	△ 6,503,456
研究助成金	217,669,981	209,949,821	7,720,160
企画製作費	3,182,714	1,682,714	1,500,000
催事費	20,683,987	9,925,245	10,758,742
業務委託費	13,850,058	16,189,284	△ 2,339,226
印刷製本費	2,128,419	1,127,770	1,000,649
通信運搬費	2,483,661	3,344,603	△ 860,942
消耗備品費	0	24,800	△ 24,800
賃借料	19,111,365	19,773,727	△ 662,362
保管料	13,271,135	14,687,617	△ 1,416,482
会議費	5,291,780	8,885,938	△ 3,594,158
広報費	841,400	1,244,504	△ 403,104
諸謝金	12,841,868	14,495,217	△ 1,653,349
租税公課	20,800	19,600	1,200
雑費	2,609,940	4,086,434	△ 1,476,494
減価償却費	3,881,590	3,881,590	0
事業費計	417,687,899	415,371,771	2,316,128

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	7,856,946	7,496,946	360,000
給料手当	29,586,865	27,406,967	2,179,898
役員退職慰労金繰入額	1,349,240	1,534,080	△ 184,840
退職給付費用	2,900,750	2,278,000	622,750
福利厚生費	9,417,821	8,827,291	590,530
旅費交通費	2,255,790	3,692,313	△ 1,436,523
業務委託費	7,753,968	1,354,595	6,399,373
印刷製本費	326,246	745,815	△ 419,569
通信運搬費	2,164,579	1,765,594	398,985
消耗備品費	1,189,494	789,104	400,390
光熱水道費	1,038,499	1,038,208	291
賃借料	9,845,248	10,186,466	△ 341,218
会議費	415,475	811,668	△ 396,193
諸謝金	1,553,400	1,814,400	△ 261,000
租税公課	4,400	30,000	△ 25,600
雑費	3,767,046	3,713,883	53,163
減価償却費	501,268	501,268	0
管理費計	81,927,035	73,986,598	7,940,437
經常費用計	499,614,934	489,358,369	10,256,565
当期經常増減額	704,285	△ 558,201	1,262,486
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	704,285	△ 558,201	1,262,486
一般正味財産期首残高	298,579,265	299,137,466	△ 558,201
一般正味財産期末残高	299,283,550	298,579,265	704,285
II 指定正味財産増減の部			
特定資産期首評価戻し(科学研究振興基金)	1,336,200	0	1,336,200
〃 (科学・文化振興基金)	△ 19,865,000	0	△ 19,865,000
特定資産期末評価損益(科学研究振興基金)	△ 4,326,100	△ 1,336,200	△ 2,989,900
〃 (科学・文化振興基金)	13,402,300	19,865,000	△ 6,462,700
一般正味財産への振替額	△ 7,145,800	0	△ 7,145,800
当期指定正味財産増減額	△ 16,598,400	18,528,800	△ 35,127,200
指定正味財産期首残高	1,783,528,800	1,765,000,000	18,528,800
指定正味財産期末残高	1,766,930,400	1,783,528,800	△ 16,598,400
III 正味財産期末残高	2,066,213,950	2,082,108,065	△ 15,894,115

# 正味財産増減計算書内訳表

平成 28 年 4 月 1 日 から 平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	0	1,349,080	0	1,349,080
基本財産受取利息	0	1,349,080	0	1,349,080
② 特定資産運用益	21,242,948	0	0	21,242,948
特定資産受取利息	20,457,948	0	0	20,457,948
特定資産受取配当金	785,000	0	0	785,000
③ 指定正味財産からの振替額	7,145,800	0	0	7,145,800
指定正味財産からの振替額	7,145,800	0	0	7,145,800
③ 受取助成金	381,003,000	89,010,000	0	470,013,000
受取助成金	381,003,000	89,010,000	0	470,013,000
④ 受取寄附金	527,200	9,000	0	536,200
受取寄附金	527,200	9,000	0	536,200
⑤ 雑収益	32,191	0	0	32,191
雑収益	32,191	0	0	32,191
経常収益計	409,951,139	90,368,080	0	500,319,219
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	13,562,894	0	0	13,562,894
給料手当	55,122,144	0	0	55,122,144
役員退職慰労金繰入額	2,036,760	0	0	2,036,760
退職給付費用	5,607,000	0	0	5,607,000
福利厚生費	7,709,297	0	0	7,709,297
旅費交通費	15,781,106	0	0	15,781,106
研究助成金	217,669,981	0	0	217,669,981
企画製作費	3,182,714	0	0	3,182,714
催事費	20,683,987	0	0	20,683,987
業務委託費	13,850,058	0	0	13,850,058
印刷製本費	2,128,419	0	0	2,128,419
通信運搬費	2,483,661	0	0	2,483,661
消耗備品費	0	0	0	0
賃借料	19,111,365	0	0	19,111,365
保管料	13,271,135	0	0	13,271,135
会議費	5,291,780	0	0	5,291,780
広報費	841,400	0	0	841,400
諸謝金	12,841,868	0	0	12,841,868
租税公課	20,800	0	0	20,800
雑費	2,609,940	0	0	2,609,940
減価償却費	3,881,590	0	0	3,881,590
事業費計	417,687,899	0	0	417,687,899



(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
② 管理費				
役員報酬	0	7,856,946	0	7,856,946
給料手当	0	29,586,865	0	29,586,865
役員退職慰労金繰入額	0	1,349,240	0	1,349,240
退職給付費用	0	2,900,750	0	2,900,750
福利厚生費	0	9,417,821	0	9,417,821
旅費交通費	0	2,255,790	0	2,255,790
業務委託費	0	7,753,968	0	7,753,968
印刷製本費	0	326,246	0	326,246
通信運搬費	0	2,164,579	0	2,164,579
消耗備品費	0	1,189,494	0	1,189,494
光熱水道費	0	1,038,499	0	1,038,499
賃借料	0	9,845,248	0	9,845,248
会議費	0	415,475	0	415,475
諸謝金	0	1,553,400	0	1,553,400
租税公課	0	4,400	0	4,400
雑費	0	3,767,046	0	3,767,046
減価償却費	0	501,268	0	501,268
管理費計	0	81,927,035	0	81,927,035
經常費用計	417,687,899	81,927,035	0	499,614,934
当期經常増減額	△ 7,736,760	8,441,045	0	704,285
2 經常外増減の部				
(1) 經常外収益	0	0	0	0
經常外収益計	0	0	0	0
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,736,760	8,441,045	0	704,285
一般正味財産期首残高	144,695,770	153,883,495	0	298,579,265
一般正味財産期末残高	136,959,010	162,324,540	0	299,283,550
II 指定正味財産増減の部				
特定資産期首評価戻し(科学研究振興基金)	1,336,200	0	0	1,336,200
" (科学・文化振興基金)	△ 19,865,000	0	0	△ 19,865,000
特定資産期末評価損益(科学研究振興基金)	△ 4,326,100	0	0	△ 4,326,100
" (科学・文化振興基金)	13,402,300	0	0	13,402,300
一般正味財産への振替額	△ 7,145,800	0	0	△ 7,145,800
当期指定正味財産増減額	△ 16,598,400	0	0	△ 16,598,400
指定正味財産期首残高	1,783,528,800	0	0	1,783,528,800
指定正味財産期末残高	1,766,930,400	0	0	1,766,930,400
III 正味財産期末残高	1,903,889,410	162,324,540	0	2,066,213,950

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在していない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券・・・償却原価法(定額法)を適用している。

その他有価証券・・・時価評価による。ただし、時価のつかないものは取得価額による。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備・什器備品・・・定額法。但し、平成19年4月1日以降取得のものについては新定額法による減価償却を実施している。

ソフトウェア等・・・定額法による。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職金に備えるため、期末における退職給付債務に基づき計上している。  
なお退職給付債務については、簡便法によっている。

役員退職引当金・・・役員退職慰労金に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

#### (4) リース取引の処理方法

賃貸借処理によっている。

#### (5) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 会計方針の変更

満期保有目的債券の評価方法についてはこれまで取得価額を適用していたが、今年度より償却原価法(定額法)を適用することにした。なお、この変更による影響額は軽微である。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	150,000,000	-	-	150,000,000
小 計	150,000,000	0	0	150,000,000
特定資産				
科学研究振興基金	413,663,800	-	2,989,900	410,673,900
科学・文化振興基金	1,069,865,000	-	6,462,700	1,063,402,300
事業費平衡基金	89,108,180	-	-	89,108,180
笹川科学活性化基金	300,000,000	-	34,540,000	265,460,000
笹川科学活性化基金(前払金)	0	27,394,200	0	27,394,200
退職引当資産	81,586,000	11,593,750	-	93,179,750
小 計	1,954,222,980	38,987,950	43,992,600	1,949,218,330
合 計	2,104,222,980	38,987,950	43,992,600	2,099,218,330

(注) 科学研究振興基金及び科学・文化振興基金の当期減少額は、評価損益による。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産	150,000,000	( - )	( 150,000,000 )	( - )
小 計	150,000,000	( - )	( 150,000,000 )	( - )
特定資産				
科学研究振興基金	410,673,900	( 410,673,900 )	( - )	( - )
科学・文化振興基金	1,063,402,300	( 1,063,402,300 )	( - )	( - )
事業費平衡基金	89,108,180	( - )	( 89,108,180 )	( - )
笹川科学活性化基金	265,460,000	( 265,460,000 )	( - )	( - )
笹川科学活性化基金(前払金)	27,394,200	( 27,394,200 )	( - )	( - )
退職引当資産	93,179,750	( - )	( - )	( 93,179,750 )
小 計	1,949,218,330	( 1,766,930,400 )	( 89,108,180 )	( 93,179,750 )
合 計	2,099,218,330	( 1,766,930,400 )	( 239,108,180 )	( 93,179,750 )

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	5,846,898	4,733,565	1,113,333
什器備品	8,325,943	8,302,321	23,622
ソフトウェア等	19,885,700	14,459,167	5,426,533
合 計	34,058,541	27,495,053	6,563,488

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
第154回利付国債	149,005,231	162,450,696	13,445,465
科学研究振興基金			
第10回利付国債	198,714,954	216,125,130	17,410,176
科学・文化振興基金			
第138回利付国債	98,452,632	106,420,951	7,968,319
第149回利付国債	99,061,599	108,685,194	9,623,595
第15回政府保証日本政策投資銀行債券	99,981,646	109,611,000	9,629,354
第343回東京交通債	99,932,000	110,549,100	10,617,100
第59回利付国債	50,000,000	55,160,000	5,160,000
合 計	795,148,062	869,002,071	73,854,009

11. 関連当事者との取引の内容  
該当なし

12. 重要な偶発事象  
該当なし

13. その他

(1) 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

当財団の退職金制度としては、確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

イ 退職給付債務	77,751,750
ロ 会計基準変更時差異の未処理額	-
ハ 退職給付引当金（イ+ロ）	77,751,750

③退職給付費用に関する事項

イ 勤務費用	8,507,750
ロ 会計基準変更時差異の費用処理額	-
ハ 退職給付費用（イ+ロ）	8,507,750

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎とし、簡便法により計算している。

(2) 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	取得価額
事業実施による指定解除額	7,145,800
合 計	7,145,800

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記4に記載しているため省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	69,244,000	8,507,750	—	—	77,751,750
役員退職引当金	12,342,000	3,086,000	—	—	15,428,000

# 財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>( 流 動 資 産 )</b>				
( 流 動 資 産 )	現 金	手元保管	運転資金として	318,396
	預 金	普通預金(三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店) 普通預金(三井住友信託銀行 本店営業部) 当座預金(ゆうちょ銀行)	運転資金として	113,796,815
				[ 111,742,002 ]
				[ 4,813 ]
	未収金		事業に係る経費戻入等	34,120
前払費用		貸室料(平成29.4)、通勤定期代(平成29.4~9)等	3,481,227	
<b>流 動 資 産 合 計</b>			<b>117,630,558</b>	
<b>( 固 定 資 産 )</b>				
( 固 定 資 産 )	基本財産		管理目的の業務を行うために使用する財産であり、 運用益を管理運営業務の財源として使用している	150,000,000
	第154回利付国債(20年) 普通預金(三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店)		( 149,005,231 ) ( 994,769 )	
特定資産	科学研究振興基金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の 財源として使用している	1,949,218,330
	第10回利付国債(30年)		( 410,673,900 )	
	第1回トヨタ自動車AA型種類株式(非上場株式)		( 198,714,954 )	
	※ 政府保証第272回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)		( 105,980,000 )	
	普通預金(三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店)		( 95,673,900 )	
	科学・文化振興基金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の 財源として使用している	[ 1,063,402,300 ]
	第138回利付国債(20年)		( 98,452,632 )	
	第149回利付国債(20年)		( 99,061,599 )	
	第15回政府保証日本政策投資銀行債券(15年)		( 99,981,646 )	
	第343回東京交通債(20年)		( 99,932,000 )	
	利付国債(20年)第59回		( 50,000,000 )	
	※ 第159回日本高速道路保有・債務返済機構債券(30年)		( 112,830,000 )	
	※ 第2回ソフトバンクグループ株式会社劣後債		( 99,378,200 )	
	※ 第51回ソフトバンクグループ株式会社無担保社債		( 200,079,100 )	
	事業費平衡基金		公益目的事業及び管理目的の業務を行うために 使用する財産	[ 89,108,180 ]
普通預金(三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店)		( 82,108,180 )		
普通預金(三井住友信託銀行 本店営業部)		( 7,000,000 )		
笹川科学活性化基金		公益目的事業を行うために使用する財産	[ 292,854,200 ]	
普通預金(三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店)		( 265,460,000 )		
前払金		( 27,394,200 )		
退職引当資産		役員退職引当金及び退職給付引当金見合の 引当資産として管理している。	[ 93,179,750 ]	
定期預金(三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店)				
その他固定資産	建物付属設備		公益目的事業及び管理目的の業務を行うために 使用する財産	7,775,053
	間仕切り工事他		( 1,113,333 )	
	什器備品		公益目的事業及び管理目的の業務を行うために 使用する財産	[ 23,622 ]
	事務機器			
	ソフトウェア等		公益目的保有財産であり、地球科学の理解促進事業 に使用している	[ 5,426,533 ]
	Cubic Earth(前篇) Cubic Earth(後篇) データベースソフト「桐」		( 276,667 ) ( 4,998,578 ) ( 151,288 )	
敷 金		公益目的事業及び管理目的の業務を行うために 使用する財産	[ 1,211,565 ]	
賃貸借事務室敷金 日本財団ビル5階 244.25㎡ 地下倉庫74.96㎡				
<b>固 定 資 産 合 計</b>			<b>2,106,993,383</b>	
<b>資 産 合 計</b>			<b>2,224,623,941</b>	
<b>( 流 動 負 債 )</b>				
( 流 動 負 債 )	未 払 金		助成金返還の未払分、事業費等未払分	63,681,344
	預 り 金		源泉所得税、住民税等	1,548,897
<b>流 動 負 債 合 計</b>			<b>65,230,241</b>	
<b>( 固 定 負 債 )</b>				
( 固 定 負 債 )	退職給付引当金		職員10名に対する退職金の支払いに備えたもの	77,751,750
	役員退職引当金		役員2名に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	15,428,000
<b>固 定 負 債 合 計</b>			<b>93,179,750</b>	
<b>負 債 合 計</b>			<b>158,409,991</b>	
<b>正 味 財 産</b>			<b>2,066,213,950</b>	

※その他有価証券のうち、時価評価によるもの

前記のとおり相違ありません。

平成29年 5月24日

公益財団法人 日本科学協会

代表理事（会長）大島 美恵子

平成28年度における計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成29年 5月24日

公益財団法人 日本科学協会

監事 西本克己 印

監事 菅井明則 印